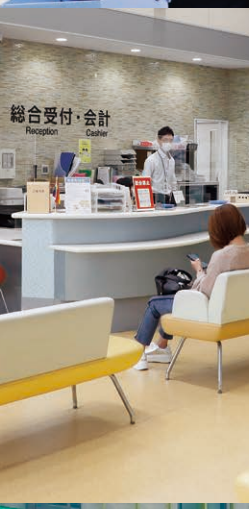
千鳥橋病院・千代診療所 広報誌

ちどり通信

2023年 秋号

Vol.117



特集 韓国・グリーン病院と姉妹提携

4 MRI最新機種を導入しました

6 地域包括ケア病棟

7 回復期リハビリテーション病棟

特集

働く人のいのちを守る ともに、さらに。

韓国・グリーン病院と姉妹提携

向かって左 韓国グリーン病院 イム・サンヒョク院長、右 千鳥橋病院 山本一視院長（2023年4月25日）

グリーン病院との姉妹病院提携を祝う

千鳥橋病院 院長
山本 一視

「輸出」された労働災害の歴史

グリーン病院のルーツは韓国のレーヨン工場での二硫化炭素中毒の労働災害への闘いにあります。その工場の機械は日本の東洋レーヨン（今の東レ）から1965年に韓国の興韓化学繊維（のちの源進レーヨン）に渡ったもので、すでに日本で労働者に二硫化炭素による過酷な症状が生じていたことを韓国の労働者には伏せられたまま、労働災害の「輸出」がおこなわれたのです。

奇しくも日本における二硫化炭素中毒の労働災害は1960年代に八代で始まっており、そのことを突き止めて闘ったのが熊本民医連でした。その後京都・宇治のユニチカでおきた同じ二硫化炭素中毒には京都民医連が労働者と一緒にたたかい、法廷を含めた長い闘争の末、労災認定をかちとりました。

明るく力強いグリーン病院

源進レーヨンの労働災害が社会問題となり、その闘争の結果、解決のために創設された源進職業病管理財団（非営利公益法人）の病院部門がグリーン病院の始まりです。グリーン病院として今の場所に建設されたのが2003年。中途、経営危機で存続が危ぶまれた時期を全職員の力と日本の有志を含む多くの人たちの協力で乗り越え、いま、労働、人権、地域、環境の４つを医療活動の軸に据えて、ぶれずに明るく力強く前進しています。

グリーン病院から届いた大量のガウン

コロナ禍　涙の連帯

そのグリーン病院から千鳥橋病院が姉妹病院提携の打診を受けたのが2019年でした。同年イム・サンヒョク院長をはじめ代表団が当院を訪問されました。「次は当院から代表を送って提携を結びましょう」と予定していたところに、COVID-19のパンデミックで訪問延期となりました。2020年パンデミックの最初の時期、ガウンもマスクも枯渇してどうにも行き詰った時に、グリーン病院から大量のガウンが届きました。愛、友情、連帯…どのように表現するのがふさわしいかわからない、その温かい心配りと迅速な行動に涙が込み上げました。

共通のルーツ「働く者の砦」を一層強く

2023年4月、念願であった同院への訪問を当院の役職者6名でおこない、無事に提携の手続きを執りおこなうことができました。見学したどの部署の職員も誇らしげに病院を語る姿が印象的で、設立20年と若々しい、しかし倒産の危機を乗り越えた力強さ、明るさを持った病院でした。

ひるがえって、当法人福岡医療団のルーツは、筑豊で酷使され、使い捨てられた炭鉱労働者の極度の貧困と健康破壊への救済支援活動にあり、また千鳥橋病院の立地は、在日コリアンの方々が差別に苦しみ、社会的経済的にも苦労しながら暮らしてきた地域でもあります。ハングル文字を背景に出張診療する佐々木秀隆先生の写真を見たことがある職員も少なくないでしょう。ここで暮らすたくさんの方々が当院での診療を受け、またたくさんの方々が当院を物心両面で支えてくださいました。当院にとっても、グリーン病院との姉妹病院提携は自らのルーツにもかかわる意義深いものです。

今後、民間レベル、医療介護レベルでの日韓交流を大いに行い、専門職の交換研修など計画したいと考えています。

新しいMRI装置「MR5300」

患者さんの安心を、もっと！

MRI最新機種を導入しました

千鳥橋病院では、2023年7月、MRI装置を更新し、フィリップス社製「MR5300」を導入しました。今回の更新では、MRI装置の性能の向上はもちろんですが、患者さんに安心して検査を受けていただけるよう、空間づくり、環境づくりにこだわった、やさしい設計にしています。

放射線部 技師長
日下部 美奈子

MRI検査とは？

MRIとはMagnetic Resonance Imaging（磁気共鳴画像）の略称です。当院の装置の形はトンネル型をしています。強い磁石と電波を利用し、脳、脊椎、神経、血管、筋肉、骨盤内、全身の各臓器についてあらゆる角度から詳しく調べることが出来ます。X線を使わないため、放射線被ばくの心配がありません。強い磁石を使用するので、手術などで体内に機械や金属が入っていると、場合によっては検査が出来ないことがあります。検査中は強い磁場を変化させているため、機械から大きな音が鳴ります。検査時間は30分～60分程度です。動きに弱いため、検査中は動かずにじっとしておくことが大事です。

患者さんの感想

検査があとどのくらいで終わるのか表示されるので安心できた

きれいな映像を楽しめた。リラックスできた

機能の向上

- AI技術により、画質を担保しつつ検査時間を短縮できます
- 体動があっても補正によりきれいな画像が得られます（非常に激しい動きには対応できないことがあります）
- １回の撮像で複数の種類の画像を得ることができます
- ボア径（トンネル部分の大きさ）が広く圧迫感が軽減しました
- 映像にて息止めの時間が可視化されました
- 頭頸部や四肢関節領域などでは、より高画質を得ることができます

マットレスもパワーアップ！

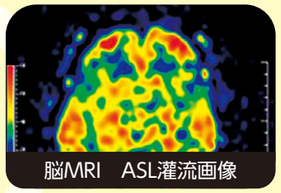
従来型のマットレス

厚さ60mmのマットレス

撮影環境の改善

- 音楽と映像の演出によるリラックス効果
- 検査室内の空間に広がりをもたせ緊張感を軽減
- LEDライトで適度な明るさの室内。床、天井、壁の落ち着いた色調

映像の演出イメージ


脳MRI　ASL灌流画像

血流の増減の違いを見られるようになりました。

全脊椎のMRI

首からお尻までの脊椎・脊髄の撮影が可能に。

MRI検査のご利用について

今回のMRI更新により、検査の質も向上し、患者さんに安心して検査を受けていただける素晴らしい環境が整いました。我々スタッフ一同より良い検査を提供出来るよう努めてまいります。

- MRI検査は予約制ですが、緊急時は当日のご依頼でも対応します。
- 緊急依頼では２～３時間内での対応が可能です。
- 結果返しは、即日～翌営業日で（撮像部位や内容で異なります）、スピーディーで確実な結果返しを心がけています。
- その他の場合でも、検査についてのご要望がございましたら随時ご相談ください。

急性期、緊急時の受け入れと在宅復帰支援

地域包括ケア病棟（東４病棟）

東４病棟 医長　米村 栄

地域包括ケア病棟の役割は、①ポストアキュート機能※、②サブアキュート機能※、③在宅復帰支援機能です。

当院では主に西館が急性期病棟となっておりますが、急性期治療を終えた患者さんの中には、基礎疾患の悪化や廃用（過度に安静にすることや、活動性が低下したことによる身体に生じた状態）の進行、自宅での介護等種々の問題で退院困難な状況がみられます。

※ポストアキュート

急性期の治療を終えても、すぐに在宅や施設に移行するのに不安のある患者さんを受け入れる機能です。

※サブアキュート

在宅や介護施設で療養生活中の生活支援が多い患者さんを緊急に受け入れします。

様々な入院の受け入れ

①では急性期治療後の医学管理、リハビリテーションや在宅調整をおこないます。近隣の急性期病院からの受け入れもおこなっています。

②では自宅生活されている患者さんの準緊急入院、レスパイト（一時休止、休息、息抜きという意味です。 医療管理が必要な患者さんが在宅療養されており、介護されているご家族を支援する）等の予定入院の役割も担っています。糖尿病教育入院や耳鼻科準緊急入院、軽症の救急搬送患者さんの入院も対応しています。

在宅復帰支援

地域包括ケア病棟のゴールは在宅復帰です。最長60日の入院期間制限があり、「在宅復帰支援計画」に基づいて、主治医、看護師、リハビリスタッフ、在宅復帰支援担当者（医療ソーシャルワーカー）等、関係職種が協力して、効率的かつ積極的に患者さんの在宅支援（相談・準備等）を行っています。

2022年度 地域包括ケア病棟の役割と3つの病棟機能

2023年3月20日改定

1 急性期治療を経過した患者の受け入れ	2 在宅で療養を行っている患者等の受け入れ	3 在宅復帰支援
ポストアキュート(PA)機能	いわゆるサブアキュート(sc.SA)機能	在宅復帰支援機能
□自院　□他院	□在宅等緊急　□在宅等予定	□院内多職種協働 □地域内多職種協働
２つの受入機能		

３つの病棟機能 地域包括ケア病棟協会提唱

引用改変：2022.03.04　厚生労働省保険局医療課 令和４年度診療報酬改定の概要

日常生活動作の改善で家庭復帰を支援

回復期リハビリテーション病棟（東５病棟）

東５病棟 師長
増野 賢一

脳血管疾患または大腿骨頚部骨折･脊椎圧迫骨折などの病気で、急性期を脱しても、サポートが必要な患者さんに、心身ともに回復した状態で自宅や社会へ戻っていただくための病棟です。

入院直後から、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士は、看護師や介護福祉士などの専門職種がチームを組んで、起きる、食べる、歩く、トイレへ行く、お風呂に入るなど、日常生活動作の改善を図ります。集中的なリハビリテーションの提供で、家庭復帰を支援していきます。

回復期リハビリテーションを要する状態	算定上限日数
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態又は義肢装着訓練を要する状態	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	180日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節若しくは膝関節の骨折又は二肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態	90日
外科手術又は肺炎等の治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後の状態	90日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靱帯損傷後の状態	60日
股関節又は膝関節の置換術後の状態	60日
急性心筋梗塞、狭心症発症その他急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態	90日

回復期リハビリテーション病棟では、院内の患者さんだけでなく、周辺連携医療機関さまからも急性期治療を終えられた患者さんの紹介をいただき、在宅復帰支援を行っております。

また、当院には透析施設もあるため、透析が必要な回復期リハビリ対象患者さんも多数受け入れております。

	院内転入	外部入院	在宅復帰率
2019年度	72.4%（216）	27.5%（82）	95.3%
2020年度	82.2%（283）	17.7%（61）	96.8%
2021年度	83.6%（276）	16.3%（54）	96.2%
2022年度	82.7%（283）	17.3%（59）	96.4%

ちどりクイズ

Q 千鳥橋病院と提携したグリーン病院はどこにある？

①中国 ②韓国 ③四国

500円の図書カードをプレゼント

クイズの答え・住所・氏名・電話番号・本誌の感想、ご意見、日常の身の回りの出来事などを書いて「**ちどり通信クイズ係**」までお寄せください。

宛先
▶はがきの場合
〒812-8633福岡市博多区千代5-18-1
▶FAXの場合 …092-633-3311
▶メールの場合…soumu@fid.jp

締め切り
2023年 **11月30日**
※当選の発表は、図書カードの発送をもって代えさせていただきます。

千鳥橋病院の理念

- **無差別・平等の医療**
  公正で人権を尊重した医療をすすめます
- **安全・安心・信頼医療**
  患者さんや地域住民の方々とともに医療の質の向上につとめます
- **安心して住み続けられるまちづくりへの参加**
  保健医療・介護・福祉のネットワークの一員としてまちづくりに取り組みます
- **ヘルスプロモーション活動の推進**
  HPHとして、患者・地域・職員の健康づくりをすすめます

千鳥橋病院の医師研修理念

「各科に共通の確かな基本的力量と豊かな人権意識、健康増進への意識を備えた、地域医療を志向する医師」を「それぞれの研修医を主体者にして」養成する。当院は、厚生労働省より「基幹型臨床研修病院」に指定されています。

千鳥橋病院の看護の理念

「患者の権利」を尊重し、安全で安心できる、差別のない看護を提供します。

千代診療所 診療体制のご案内

- 都合により休診となることがあります。お電話で確認後ご来院ください。
- 一般内科はできる限り15:00までにご来院ください。

		月曜日		火曜日		水曜日		木曜日		金曜日		土曜日
診療科目		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前
内科（一般内科）		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
外科		10:00まで	第2のみ予約	10:00まで	—	10:00まで	—	10:00まで	—	10:00まで	—	10:00まで 第1～第4
整形外科		○	—	○	—	○	—	○	—	○	—	—
脳神経外科		○	—	—	—	—	15:30まで	—	—	○	—	—
小児科		○	○	○	—	○	—	○	—	○	—	—
産婦人科		11:00まで	◇	11:00まで	◇	11:00まで	—	11:00まで	◇	11:00まで	◇	第2･第4 ◇
耳鼻咽喉科・頭頸部外科		11:00まで	—	10:30まで（変更あり）	—	11:00まで	—	10:30まで（変更あり）	—	11:00まで	—	第2･第4 11:00まで
皮膚科		10:30まで	—	10:30まで	—	—	—	10:30まで 第2週は休診	14:00まで 第4週は休診	10:30まで	—	—
泌尿器科		—	—	—	15:30まで	—	—	—	—	—	—	—
予約制	乳腺外科	—	◇	—	—	◇	—	◇	—	◇	—	—
	眼科	—	—	—	—	◇	—	◇	—	—	—	—
	アルコール外来	—	—	第2◇	—	第2･第4 ◇	—	—	第2･第4 ◇	—	—	—
	禁煙外来	月曜日の午後										
	労働衛生外来	第4木曜日の午後										
	物忘れ外来	第2・第4火曜日の午前										

受付時間

○【午前】 8:30～11:30（診療開始 9:00～ ※脳神経外科は9:30～）
【午後】12:30～16:00（診療開始13:30～ ※内科・小児科は14:00～）
◇ 予約制（前日までに予約をとりご来院ください）

公益社団法人福岡医療団 千鳥橋病院

福岡医療団 FUKUOKA IRYO DAN
千鳥橋病院・千代診療所 広報誌
ちどり通信
〒812-8633 福岡市博多区千代5-18-1 Tel.092-641-2761
「ちどり通信」へのご意見・ご感想をお寄せください。E-mail：soumu@fid.jp ホームページ https://www.chidoribashi-hp.or.jp/